

平成24年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成24年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ソノコム  
 コード番号 7902 URL <http://www.sonocom.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理課長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 嶋野 公一  
 (氏名) 小園 一幸

TEL 03-3716-4101

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,641	15.7	34		23		52	
23年3月期第3四半期	1,946	7.7	79		72	276.1	90	522.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	12.72	
23年3月期第3四半期	21.61	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	7,748	6,901	89.1	1,690.07
23年3月期	8,212	7,099	86.4	1,723.64

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 6,901百万円 23年3月期 7,099百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		0.00		7.00	7.00
24年3月期		0.00			
24年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有  
 配当予想につきましては、本日別途公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	20.5	200		190		210		51.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	5,000,000 株	23年3月期	5,000,000 株
期末自己株式数	24年3月期3Q	916,636 株	23年3月期	881,336 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	4,108,324 株	23年3月期3Q	4,176,866 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2．サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4．四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による悪化から徐々に持ち直しの傾向が見られたものの、欧州諸国の財政・金融危機と新興国の金融引締めで世界景気にも陰りが出始めた事に加え、歴史的な円高水準の常態化により、厳しい環境が続きました。

スクリーン印刷用製版業界におきましても、主要顧客である電子部品・デバイス業界において、円高の影響による国内生産の縮小に加え、家電エコポイント制度の終了や地上デジタル放送への完全移行に伴い、民生用電子機器の国内出荷額が減少する等、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社におきましては、顧客のニーズを満たすための新製品・新技術の開発等、売上高の拡大、収益力の向上に取り組んで参りましたが、十分な成果に至りませんでした。

売上高につきましては、製品売上高15億71百万円（前年同期比 15.7%減）、商品売上高70百万円（前年同期比 15.7%減）となり、売上高合計16億41百万円（前年同期比 15.7%減）となりました。

利益面におきましては、営業損失34百万円（前年同期 営業利益79百万円）、経常損失23百万円（前年同期 経常利益72百万円）、四半期純損失52百万円（前年同期 四半期純利益90百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### スクリーンマスク

当セグメントにおきましては、国内における電子部品の減産の影響で受動部品用や表示素子用の売上が低調だったため、売上高9億39百万円（前年同期比 18.0%減）、セグメント利益1億48百万円（前年同期比 20.3%減）となりました。

#### フォトマスク

当セグメントにおきましては、薄型TVの国内出荷台数の減少に伴い、大型フォトマスクの売上が低調だったため、売上高6億31百万円（前年同期比 12.0%減）、セグメント利益1億15百万円（前年同期比 44.9%減）となりました。

#### その他

当セグメントにおきましては、スクリーン印刷用資機材の売上が低調だったため、売上高70百万円（前年同期比 15.7%減）、セグメント利益15百万円（前年同期比 14.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して、流動資産が1億59百万円減少し、固定資産が3億4百万円減少した結果、4億63百万円減少して77億48百万円となりました。負債は、2億65百万円減少して8億47百万円となりました。純資産は、1億97百万円減少して69億1百万円となり、その結果自己資本比率は、2.7%増加し、89.1%となりました。

#### キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて11億14百万円減少し、10億61百万円となりました。

また、当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において、営業活動の結果得られた資金は、2億77百万円（前年同期 4億21百万円）となりました。これは主に、減価償却費2億64百万円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において、投資活動の結果使用した資金は、13億42百万円（前年同期 2億67百万円）となりました。これは主に、有価証券の取得による支出9億50百万円、有形固定資産の取得による支出2億66百万円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において、財務活動の結果使用した資金は、46百万円（前年同期 1億15百万円）となりました。これは、配当金の支払額28百万円、自己株式の取得による支出17百万円によるものであります。

（3）業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年11月11日に公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2．サマリー情報（その他）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（3）追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,092,607	1,114,343
受取手形及び売掛金	585,490	528,686
有価証券	1,508,021	1,396,897
商品及び製品	15,281	11,902
仕掛品	38,800	44,649
原材料及び貯蔵品	100,126	78,213
その他	26,097	32,234
貸倒引当金	58	56
流動資産合計	3,366,365	3,206,870
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	990,153	940,011
機械及び装置（純額）	781,203	609,396
土地	1,586,056	1,586,056
その他（純額）	59,186	46,580
有形固定資産合計	3,416,598	3,182,044
無形固定資産		
投資その他の資産	8,854	6,752
投資有価証券	1,140,043	1,061,835
その他	280,517	291,157
投資その他の資産合計	1,420,560	1,352,993
固定資産合計	4,846,013	4,541,790
資産合計	8,212,379	7,748,661
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	266,151	250,135
未払法人税等	8,284	5,907
引当金	46,089	14,304
その他	393,424	178,789
流動負債合計	713,949	449,136
固定負債		
退職給付引当金	56,987	48,740
役員退職慰労引当金	342,355	349,624
固定負債合計	399,343	398,365
負債合計	1,113,292	847,501

（単位：千円）

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	925,750	925,750
資本剰余金	1,405,550	1,405,550
利益剰余金	5,464,069	5,382,997
自己株式	586,621	604,013
株主資本合計	7,208,748	7,110,284
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	109,661	209,124
評価・換算差額等合計	109,661	209,124
純資産合計	7,099,087	6,901,159
負債純資産合計	8,212,379	7,748,661

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	1,946,506	1,641,416
売上原価	1,489,877	1,329,738
売上総利益	456,629	311,678
販売費及び一般管理費	376,999	345,757
営業利益又は営業損失( )	79,629	34,078
営業外収益		
受取利息	18,351	14,404
その他	3,795	2,795
営業外収益合計	22,146	17,199
営業外費用		
為替差損	4,014	2,389
有価証券償還損	-	3,980
複合金融商品評価損	19,068	-
その他	6,140	601
営業外費用合計	29,223	6,971
経常利益又は経常損失( )	72,552	23,850
特別利益		
投資有価証券売却益	22,154	-
特別利益合計	22,154	-
特別損失		
投資有価証券売却損	-	15,524
特別退職金	-	8,411
特別損失合計	-	23,935
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失( )	94,706	47,786
法人税、住民税及び事業税	4,455	4,455
法人税等合計	4,455	4,455
四半期純利益又は四半期純損失( )	90,251	52,241



## （3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 ( )	94,706	47,786
減価償却費	212,516	264,770
賞与引当金の増減額( は減少)	18,604	26,785
役員賞与引当金の増減額( は減少)	5,000	5,000
役員退職慰労引当金の増減額( は減少)	6,456	7,268
退職給付引当金の増減額( は減少)	10,666	8,246
受取利息及び受取配当金	18,966	15,156
為替差損益( は益)	4,014	2,389
有形固定資産除却損	5,277	406
有価証券償還損益( は益)	-	3,980
投資有価証券売却損益( は益)	22,154	15,524
複合金融商品評価損益( は益)	19,068	-
売上債権の増減額( は増加)	38,628	56,803
たな卸資産の増減額( は増加)	15,732	19,443
仕入債務の増減額( は減少)	76,197	16,016
その他	119,506	13,152
小計	407,992	264,748
利息及び配当金の受取額	21,340	17,463
法人税等の支払額	7,617	7,622
法人税等の還付額	-	2,690
営業活動によるキャッシュ・フロー	421,715	277,280
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	500,000	300,000
定期預金の払戻による収入	200,000	350,000
有価証券の取得による支出	673,037	950,000
有価証券の償還による収入	546,000	-
有形固定資産の取得による支出	67,904	266,365
投資有価証券の取得による支出	70,919	250,999
投資有価証券の償還による収入	22,540	19,713
投資有価証券の売却による収入	290,166	65,356
その他	14,660	10,640
投資活動によるキャッシュ・フロー	267,815	1,342,936
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	86,048	17,572
配当金の支払額	29,922	28,880
財務活動によるキャッシュ・フロー	115,971	46,452
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,014	2,389
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	33,913	1,114,496
現金及び現金同等物の期首残高	2,129,748	2,175,647
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,163,662	1,061,150

（4）継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。